

## テーマ①「子育てしやすい環境づくり」

## 方向性

- 子育てしやすい環境のあるまち（子育て世代（20代～40代））  
安全で安心に暮らせて、近所の繋がりが深く、教育の質が高く、介護の充実したまち
- 地域社会で支える子育て/少年の地域への愛着を育む取組みのあるまち  
町会など地元で育つ機会をつくったり、高齢者とも触れ合いながら、子どもが生きる力を身に付けるとともに、地域への愛着を育めるまち
- 緑・農業のあるまち：地産地消など農業を楽しめる環境づくりのあるまち
- スポーツのあるまち：健康増進、活力、人間形成、地域の繋がりに寄与する

## 第4期の取り組み

- 子育てしやすい環境づくり  
子育て世代（20代～40代）が子育てにおいて、何に困っているのか、どのような環境が子育てしやすいのかを把握し、課題解決策を検討するため、以下のステップで検討を進める。  
①基礎調査の結果分析と傾向の把握  
②ヒアリングによる課題の掘り下げ



## これまでに確認された事項

1. 2月実施の子育てアンケートより、以下が確認された。
  - 子育てで困っていること
    - ①保育園が定数いっぱいに入所できない
    - ②いざというときに子どもを預かってくれる人がいない など
  - 行政への期待：公園や広場、ｽﾎﾟｰﾂ・芸術文化施設や活動の充実など
  - 地域への期待：子どもｲﾝﾀｰや行事、休日に親子で過ごせる場所など
2. 「子育てしやすい環境づくり」子育ては、「未就学児」を対象とする  
⇒育児の早い段階から麻生区に長く定住してもらうため
3. 「子育てしやすい環境づくり」で取り組むテーマは、「子育て世代を支援する多様な保育の展開」とする。  
⇒アンケート結果より、「困っていること」として保育へのニーズが高かったため
4. 麻生区内には、公的・民間の多種多様な保育が展開されているが、当部会では、「保育所外」の自主的な保育活動へのヒアリングを実施し、こうした活動を応援する形での提言内容を検討する。

## テーマ②「芸術・文化のまちづくり」

## 方向性

- 芸術・文化のまち  
芸術・文化施策が継続的に取り組まれ、地域の芸術家や団体の広報を連携して点から面として情報発信を図るネットワークを構築し、子どもから大人まで楽しめる芸術・文化のまち
- 芸術・文化を通じた若者・子どもの育成  
芸術・文化の実習体験や、地域での行事・集まりに若者・子どもが参加できる機会のあるまち

## 第4期の取り組み

- 第3期区民会議提言内容のフォローアップ
  - ①文化担当官の設置
  - ②（仮称）麻生文化会議の設置
  - ③川崎市都市景観条例の見直しと弾力的な運用
- 「若者・・・」部会に沿う新たなテーマを設定・検討

## これまでに確認された事項

1. 第3期区民会議提言内容をフォローアップし、区内の芸術・文化関係団体の意見も聞きながら検証するとともに、「若者が住みたくなる魅力あるまちづくり」のテーマに沿う新たなテーマにて提言内容を検討する。  
⇒ヒアリング、意見交換会等の実施
2. 「景観形成基準の見直し」については、平成26年3月を目途に屋外広告物条例の改正が見込まれており、改正されれば、景観計画特定地区内のイベント期間前後における立看板や広告幕などの広告掲示が可能となる。



## 今後の取り組み（ヒアリング等の実施）

## ■テーマ①：子育てしやすい環境づくり

## 子育て支援グループ等へのヒアリング実施

## 【目的】

現場（施設・支援グループなど）のスタッフや利用者の生の声や、待機児の実態や親の保育に関する悩みについての把握

## 【ヒアリング先】計6箇所

- ①地域子育て支援センター、②子育て自主グループ、③子育てサロン、④ボランティア団体 など

## ■テーマ②：芸術・文化のまちづくり

## 1) 関係団体

## 【目的】

麻生区をフィールドとして活動している団体等が持つ課題や感じている問題点等を把握し整理する。

## 【ヒアリング先】計11箇所

- ①麻生文化協会②日本オペラ振興会③民藝④麻生フィルハーモニー⑤麻生合唱団⑥区内大学 など

## 2) 行政

## 【目的】

①のヒアリング結果や第3期提言を踏まえて、「市の芸術・文化行政」の考え方を把握する。

## 【ヒアリング先】①市民文化室②アートセンター③川崎市文化財団

- ④麻生区役所⑤麻生市民館 など

## 3) 若者：

- 1) 及び2)により得られた意見や情報を踏まえて、関係者、商店で働いている若者や区内大学生などを集めて意見交換

## 今後の調査審議の進め方（5月～12月）

## ヒアリング対象・項目の精査・ヒアリングの実施（5月～8月）

- (1) ヒアリング項目の確認/ヒアリング依頼
- (2) 子育て支援グループ、芸術・文化関係団体等ヒアリング  
⇒各分野における現状と課題の把握

- (1) ヒアリング結果のまとめ（10月～11月頃）
- (2) 先進事例調査などによる課題解決策の検討（10月～11月頃）
- (3) 若者を対象とした意見交換会の開催（～12月）

## 提言の取りまとめ（1月～3月）

## 区民会議フォーラムの開催の検討

※実施時期、内容については今後検討していく